



2026年5月11日

各 位

上場会社名 テンアライド 株式会社
代表者 代表取締役 社長 飯田 健太
(コード番号 8207)
問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 芳澤 聡
(TEL 03-5768-7490)

2026年3月期 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2025年11月6日に公表いたしました2026年3月期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じておりますので、下記の通りお知らせいたします。

記

●業績予想値と実績値の差異について

1. 2026年3月期連結業績予想数値と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,215	8	4	△ 267	△ 6.75
今回実績値 (B)	12,093	△ 120	△ 116	△ 462	△ 11.61
増減額 (B-A)	△ 122	△ 128	△ 120	△ 195	—
増減率 (%)	△ 1.0	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	11,887	232	229	145	3.91

2. 差異が生じた理由

当連結会計年度におきましては、国際情勢の悪化や急激な為替変動によるエネルギー資源や原材料価格の高騰に伴う仕入原価の上昇及び人材不足に伴う人件費の上昇により、外食産業は依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、2026年3月期の連結業績予想につきましてはメニューラインアップの見直しや客単価の見直しを行うとともに、収益構造を抜本的に見直すべくタッチパネル注文等のDX投資や新規出店やリニューアル等の設備投資を行い、収益力の改善を見込んでおりましたが、客数の伸びが当初の計画を下回るとともに諸コストの上昇や各種投資に伴う追加費用の上昇が想定を上回りました。これにより、当連結会計年度の売上高、営業利益、経常利益は前回予想値を下回り、加えて特別損失の発生についても当初の想定を上回ったことにより親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想値を下回る結果となりました。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績等は、今後の様々な要因の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

以 上